

# 国の責任で お金の心配なく だれもが必要な医療・介護を 受けられるように



## 国会請願署名

衆議院議長殿

2015年 月 日

参議院議長殿

紹介議員

### 請願趣旨

「保険料が高すぎる」「窓口負担や介護利用料が高くて利用できない」「必要な医療機関や特養などの介護事業所がない」「病院や介護施設から早く退院・退所するように言われて困っている」など、医療・介護の充実を求める声が広がっています。

また、消費税増税、物価の高騰などで生活困難をさらに拡大しています。しかし、現政権は、年金や生活保護基準を引き下げ、さらに医療・介護制度の改悪を押しすすめています。これでは将来不安は増すばかりであり、日本経済の再生もおぼつきません。大企業や富裕層に応分の負担を求めれば、社会保障の充実は十分可能です。

今こそ、25条をはじめ憲法をいかして、すべての人に安心の医療・介護を保障することが必要です。それこそが、政治の果たすべき本来の役割です。以上の趣旨から、下記項目の実現を求めて請願いたします。

### 請願項目

- 1 国庫負担を増額して、医療・介護の保険料と自己負担を引き下げてください。
- 2 公的保険の範囲を狭めることなく、すべての人に安全・安心の医療・介護を保障してください。
- 3 どこでも、必要な医療や介護・福祉が受けられるように、入院・入所を制限せず、医療機関や介護・福祉施設を確保してください。
- 4 医師、看護師、介護職を増やして、医療・介護現場の労働条件の改善を図ってください。
- 5 消費税増税ではなく、軍事費を削って、大企業や富裕層の応分の負担で、社会保障費を大幅に増やしてください。

お名前	ご住所